

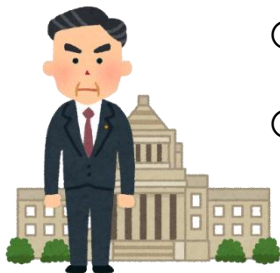


こんにちは、原子力機構です。

～「もんじゅ」敷地内の新試験研究炉～

2024年5月作成

設置に向けた経緯



- 平成28年12月、政府が「もんじゅ」の廃止措置を決定し、将来、「もんじゅ」敷地内に新たな試験研究炉を設置することを決定しました。
- 新試験研究炉の在り方について、文科省審議会等を通じて検討を行った結果、中性子ビーム利用を主目的とした中出力炉（熱出力1万kW未満）に絞り込みました。

- 令和2年度より、概念設計及び運営の在り方検討を実施、令和4年12月、詳細設計段階以降の実施主体に原子力機構が選定され、京都大学、福井大学の協力を得ながら、設計検討を推進してまいりました。
- 令和5年3月から詳細設計段階に移行し、5月には、原子力機構、京都大学及び福井大学は、関係機関間の協力を明確化する協定を締結しました。

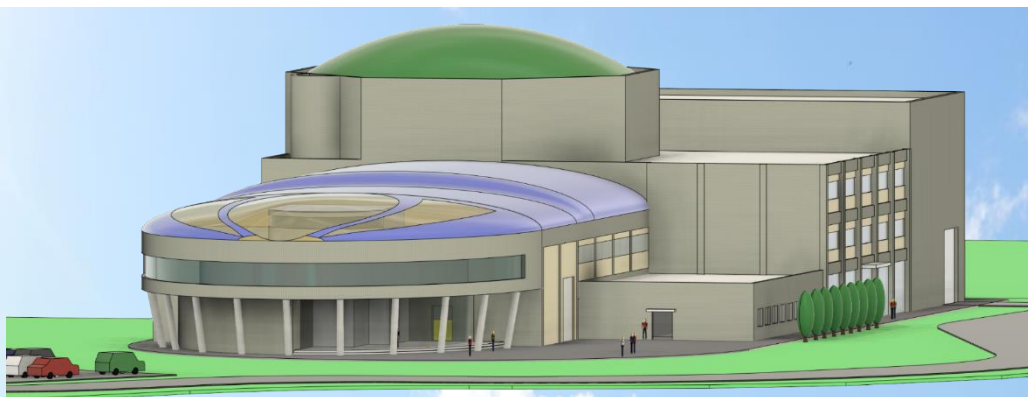
実施主体：原子力機構



原子力機構 三菱重工業(株)

- 令和5年6月、原子力機構は新試験研究炉設置のパートナーとなる主契約企業を募集し、10月に「三菱重工業株式会社」を選定しました。三菱重工業株式会社とは、11月に「新試験研究炉の設置業務に係る基本契約」を締結しました。

建家のレイアウトイメージ



原子炉建家



ビームホール

ホットセル等

